学校教育目標　「生命(いのち)輝く子どもを育てる」
ー心はほかほか、学びはしっかり、体ははつらつー」

とびのかふち

《学校だより》　第１２号
令和３年１０月１５日発行
湯河原町立湯河原小学校
校長　　北 村 和 裕

10月８日に前期が終了し、11日から後期が始まりました。各学級では席替えをしたり、後期の目標や係活動を決めたりするなど、新たな環境、新たな気持ちでいろいろな活動を進めています。また、２３日（土）に行う予定の運動会に向けて、各学年ともに練習が本格化しています。新型コロナウイルスの感染拡大は、ここのところ落ち着いていますが、練習では、人との距離をとる、練習後は手洗いを行うなどの感染症対策は欠かさず行っています。午前中開催なので例年に比べて種目は少ないのですが、子どもたちは楽しみながら夢中で練習しています。運動会当日の堂々と演技する姿をぜひご覧ください。

菜の花の種まき

10月４日（月）に１年生が千歳川の東海道線ガード下のところで菜の花の種まきを行いました。当日はとても天気が良く汗ばむくらいの陽気でした。

現地に着くと「千歳川をきれいにする会（菜の花会）」の方々に温かく迎えていただきました。高水敷（こうずいしき）に降りると花壇はもうすっかり土地が耕されていました。「菜の花会」の方が準備してくださっていたのです。

初めに　グループごとに花壇内の草や枝、石拾いをしてからまき方を優しく教えていただき、いよいよ種まきです。子どもたちは、１列になって小さな小さな種の粒を握って丁寧にまき、上から土をかぶせていきました。そして、いろいろとお世話をしてくださった菜の花会の方々に全員でお礼を言いました。

菜の花が咲くのを楽しみにしながら、温かく降り注ぐ日差しの中を学校に戻っていきました。

１年１組の担任

１年１組の担任は、武松杏子教諭から代わった松見万里子総括教諭が行っていましたが、10月11日（月）から３月の終わりまでは、安保 昇教諭が担当します。

なお、松見総括教諭は、夏休み前まで指導していた算数ＴＴや書写、家庭科の担当に戻ります。

湯河原町音楽会は中止

11月17日（水）に予定していました湯河原町音楽会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とさせていただきました。毎年５年生が参加していましたが、昨年度の音楽会が中止でしたので、今年度は５・６年生が参加する予定でした。しかし、練習も十分に行うことができず、子どもたちの健康・安全を第一に考え、大変残念ではありますが、このような判断となりました。ご理解いただきますようお願いします。

「心はほかほか」な出来事

長昼休みも使って

通常日課に戻ったので、昼休みも毎日あります。しかも、火曜日は「長昼休み」といって、掃除の時間も昼休みなので４５分間あります。外で汗を流して遊ぶ姿や、教室で運動会のダンスをみんなで踊る姿があちらこちらで見られます。そんな中、空き教室で黙々と作業をする姿に出合いました。運動委員会の５・６年生でした。今年の運動会のスローガン「最後まで笑って楽しめ運動会」の掲示物を作成していたのです。文字の周りに色紙で作った花を一つ一つ丁寧につけていきます。ここにも、運動会を盛り上げようという思いや、自分のやるべきことを責任を持って行っている高学年の子たちのひたむきな姿に心を打たれました。

（その他、子どもたちの様子は学校のブログに掲載中）
https://www.yusho.site/